



ごあいさつ

院長 貝嶋 光信

胆振東部地震の発生から7ヶ月が過ぎましたが、被災地の復興はまだその緒に就いたばかりで、仮設住宅で生活しておられる方も多いと聞き及んでいます。間もなく平成の世が終わろうとしています。振り返れば平成時代は災害の多い時代だったと思います。東日本大震災（平成23年M9.0）を筆頭に、熊本地震（平成28年M7.3）や新潟県中越地震（平成19年M6.8）、阪神淡路大震災（M7.3）も平成7年でした。また地震ではありませんが雲仙普賢岳の噴火と火砕流もまだ記憶に新しい災害でしたが、これが平成3年でした。



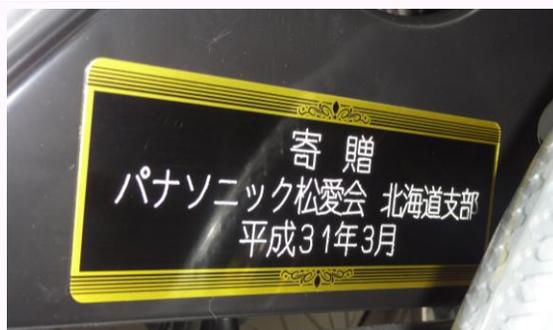
新たな元号で迎える「令和」の時代は災害の少ない日本であって欲しい、平和な世界であって欲しいと願うばかりです。

さて恵み野病院は昭和61年5月1日に開院しており、今年で34回目の開院記念日を迎えます。これからも地域の皆様から「無くてはならない病院」と呼んで頂ける病院を目指して職員一同一層努力致しますのでどうかよろしくお願いいたします。



パナソニック松愛会 北海道支部様より、車椅子の寄贈を頂きました

パナソニック松愛会 北海道支部様(小野田 和久 支部長)より、車椅子3台を寄贈していただきました。パナソニック松愛会様からは、過去三度にわたり同品を寄贈いただき、これまでの活動への敬意と感謝の意を込めまして感謝状を贈らせて頂きました。大切に活用させていただきます。



新任医師あいさつ

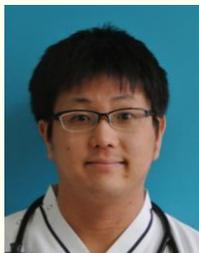


外科 羽田 光輝



4月より恵み野病院外科に赴任した羽田と申します。
平成27年に旭川医科大学を卒業し、釧路労災で2年間初期研修を行い、平成29年に北海道大学 外科学分野 消化器外科学教室 I に入局し、北海道大学病院・市立函館病院の勤務を経て恵み野病院に赴任となりました。消化器外科疾患・一般外科疾患を担当いたします。
今までの経験を活かし、患庭の医療に貢献していけるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

循環器内科 鈴木 伸穂



4月より恵み野病院に赴任いたしました鈴木伸穂と申します。
出身は栃木県宇都宮市ですが、大学入学を機に北海道でお世話になっております。
平成26年に旭川医科大学を卒業し、旭川医科大学内科学講座 循環・呼吸・神経病態学分野に入局しました。卒業後は同大学での初期研修を終えたのち、市立旭川病院にて勤務をしておりました。いまだ至らぬ点も多いですが、少しでも患庭市をはじめ近隣の皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

糖尿病内科 酒井 健太郎



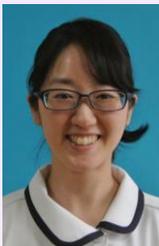
本年4月より恵み野病院糖尿病内科に赴任しました酒井健太郎と申します。
平成22年に旭川医科大学を卒業し、旭川医科大学内科学講座 病態・代謝内科学分野に入局しました。前職では旭川赤十字病院糖尿病内分泌内科での勤務を経て、この度恵み野病院に赴任となりました。前任地では糖尿病内科として周術期や急性期の血糖管理、糖尿病合併症などについて診療に従事しており、微力ではありますが今まで培ってきた経験を恵み野病院のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

研修医 木村 翔太



4月より恵み野病院にて研修医として働かせていただきます、木村翔太と申します。
私は生まれも育ちも仙台でして、大学も仙台にある大学に通っておりました。大学ではバドミントン部に所属しておりました。北海道での研修は長年の夢でしたので、この度、この恵み野病院で医師としての第一歩を踏み出すことができることを大変幸せに感じております。患者様や先輩スタッフの方々から少しでも多くのことを学び、医師として成長できるよう努めていく所存です。何卒宜しくお願い致します。

研修医 菅 彩花



今年4月から恵み野病院にて研修医として働かせて頂きます、菅彩花と申します。
小・中・高校時代は患庭市に住んでいましたが、大学は旭川へと離れ、今年3月に旭川医科大学を卒業し、この度恵み野病院で働かせて頂けることとなりました。
未熟者ですが日々学び成長し、自分にできる限りを尽くし皆様のお役に立ちたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

病院敷地内禁煙のお知らせ

当院の病院建物内および駐車場、通路を含む敷地内での喫煙は禁止となっております。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

